

『企業向けエンジニアリングDXに関する調査研究』

調査研究の目的

ものづくり企業の生産現場におけるDX（エンジニアリングDX）の構築に向けて、AIやIoT、カーボンニュートラル等、DXを支える各種基盤技術等の最新動向の調査を行い、企業への展開可能性を検討します。

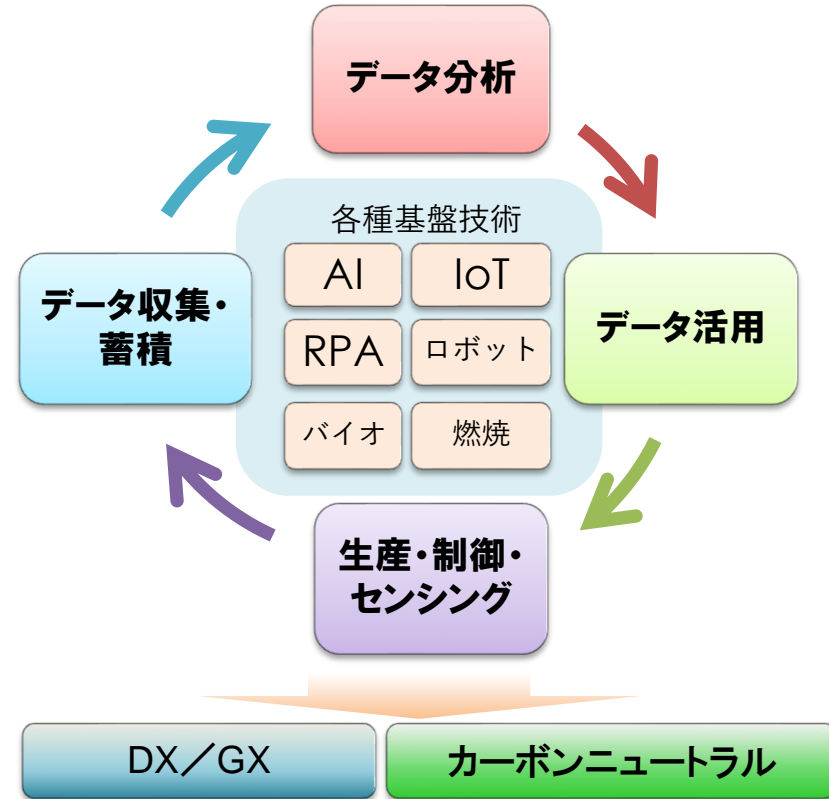
調査研究の内容

- 各種開発ツールを活用したデータ収集・見える化の取り組み
 - 各種系列データの機械学習等による分析・利活用
 - 試験測定装置の遠隔操作・利用に向けた体制整備
 - 新規バイオ燃料等カーボンニュートラル燃料の情報収集、燃焼反応モデリングやシミュレーション実験
- 関連する企業(業種)、大学(研究分野)

- ・企業（製造業全般、ソフトウェアベンダー、素材関連）
- ・大学（AI、画像処理、情報通信、ロボットなど）

調査研究の結果、提案したい研究テーマ

- ・製造業におけるAIを活用した品質検査の精度向上等に関する共同研究事業
- ・カーボンニュートラルに資する新規バイオ燃料の調査研究



実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・生産設備（工作機械等）の最適保守、故障予測
- ・製造ラインの遠隔監視システム、最適化ラインの構築など

《エンジニアリングDX研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 中越技術支援センター 石井（電話:0258-46-3700）